

『団結力』こそ、くわなの消防力。

2023. November 【Vol.47】

桑名市消防団広報

Kuwana-City Fire Volunteer Corps Public Relations



INDEX

- 興味津津、消防団を深掘り！
- 活動報告
- 防災コラム
- 女性消防団

7月16日 / 長島方面団走行訓練の様様

長島総合自動車学校にて



桑名市消防団広報バックナンバーは
桑名市HPでもご覧いただけます。

スマホなら
コチラから

消防団員募集中

桑名市消防団 X
旧 Twitter



編集 / 桑名市消防団 情報部会 桑名市大字江場7番地

【2023 年度全国統一防火標語】 火を消して 不安を消して つなぐ未来

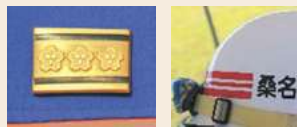
実際に活動している団員達が、現場をレポート！！

興味津津、消防団を深掘り！

「消防団」にまつわる、あんなことやこんなこと。1つ1つ深掘りすることで、市民の皆さんに我々の活動について理解を深めて頂くための連載コーナーです。今回は「桑名市消防団組織と階級」を徹底調査！

そしき かいきゅう
#03 組織と階級

団長 1名



方面団長及び副団長 12名



消防団活動は団体で行動することが原則ですが、特に危険な災害現場での活動においては、指揮命令系統をはっきりさせ、リーダーの指示に従って行動することが重要となります。

組織活動を的確に遂行するため、消防団は全国的に統一された階級制度をとっており、団長、副団長、分団長、副分団長、部長、班長、団員の7階級となっています。階級に応じて階級章（バッジ）をつけ、またヘルメットのラインも違います。

桑名市では合併により、団長の次に方面団長（階級は副団長）を設けており、桑名、多度、長島に各1名任命されています。



桑名方面団長 団長 多度方面団長 長島方面団長

分団長 29名



副分団長 33名



部長 37名



団長は、消防団の推薦に基づき市町村長が任命し、団長以外の団員は、市町村長の承認を得て団長が任命します。

班長 87名



団員 437名



人数は
令和5年
4月1日 現在



武藤牧場直売店

山嘉では、地元桑名の武藤牧場で肥育した
黒毛和牛を直売させていただいております。

電話0120-55-4129

桑名市蓮花寺1576-1

牛ふん堆肥
無料です

武藤牧場直売店 山嘉

活動報告

Active Report



積み土のう工法

桑名市水防訓練 5月28日

木曾川河川敷で桑名市水防訓練が行われ全分団が参加しました。台風等で河川が増水した時に応急処置で、土のうを積み上げるなどして被害を最小限に抑えるための訓練を行いました。今回行った水防工法は月の輪工法、釜段工法、積み土のう工法の3種類です。

文化財防火デー



消防団員安全管理セミナー



不発弾撤去処理に伴う避難誘導



桑名方面団南部大隊訓練



桑名方面団西部大隊訓練



春の全国火災予防運動



応急手当指導員再講習



長島方面団競練会



新入団員教養訓練



より良い薬を手から手へ
家族の健康は みんなの幸せ

桑名市消防団サポーター：三重県桑名市長島町又木 28-2 長島ショッピング内：TEL：0594-42-1188
断薬相談、アレルギー、痛み相談は ヒラノ薬局

【令和5年度消防本部人権啓発標語】 考えよう 相手の立場に 立ってみて

新部長以上辞令交付式



多度方面団水防訓練



あそ防災



木曾三川連合総合水防演習



団幹部視察研修



多度方面団機関運用訓練



多度方面団普通救命講習



長島方面団緊急走行訓練



春の叙勲受章

元桑名方面団第6分団分団長加藤昌則さんが瑞宝単光章を受章されました。

新任のご紹介

副団長

丸山 智也



多度方面団副団長に就任し、重責を担う事になり、身の引き締まる思いです。多度方面団として、地域の安全を守ると共に団員の安全を第一に日々の訓練を行いたいと思います。副団長の名に恥じぬ様尽力して参ります。

分団長

桑名方面団

団本部 市原 誠

多度方面団

第1分団 水谷 哲也・第2分団 服部 友亮

第3分団 近藤 治樹・第4分団 水谷 啓人

第5分団 筧 貴匡

長島方面団

第1分団 坂田 直樹・第4分団 森 一将

第5分団 伊藤 祐一

内装工事・カーテン・壁紙・床材・水廻り・リフォーム

信頼と実績 有限会社 **オガワ**

地元密着 内装の **オガワ**

見積無料 詳しくはホームページ

内装のオガワ 検索

坂井橋を渡って、イオン東員方面です。

桑名市島田1100-1 0120-88-2303 星川駅 徒歩15分

防災コラム

石油ストーブを ボーっと使わないで！

災害などの停電時にも使用できるので、芯を燃やす昔ながらの石油ストーブの人気のまま出てきているようです。石油ストーブって、暖かくて優しい感じがして、つい気をゆるめてしまいますが、お部屋の中で火を燃やしていることを忘れないで下さい！ 桑名でも毎年、ストーブが原因の火災が発生しています。使い方を誤ると命に関わるものなのです。

・正しい灯油を使いましょう

間違えてガソリンを石油ストーブに入れると、異常に炎が上がり火災につながります。



変質した灯油も故障や事故の原因になります。

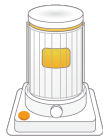
・給油する時は、必ず消火



タンクを取り外せるストーブでは、タンクの口が下向きです。出し入れ時に油が漏れていると、引火して火災になる恐れがあります。タンクを外す前に必ず消火しましょう。

火の気の無いところで給油した後、給油口を下にして、油漏れが無いかわかり確認しましょう。

最近、レトロなデザインで人気がある、円筒型の自然対流形ストーブは、下部が固定式のタンクになっているので、さらに慎重な取り扱いが必要です。必ず、消火してストーブの温度が十分に下がってから給油しましょう。



・換気はこまめに

石油ファンヒーターは換気不足を防ぐために、3時間で自動的に消火します。しかし、石油ストーブには、そんな自動消火機能はありません。

換気不足で不完全燃焼を起こすと一酸化炭素中毒の危険があります。必ず1時間に1-2回(1~2分)程度換気を忘れないようにしましょう。



・周りのモノに注意



壁や家具から十分な距離をとりましょう。窓際で揺れるカーテンの近く

はとても危険です。

ストーブのある部屋で洗濯物を干せば早く乾きますが、これは厳禁！



紙や布類は燃えやすく、スプレー缶やカセットボンベは、熱で缶が破裂します。絶対に近くに置かないで下さい。

・周りのヒトに注意



ストーブの表面は、消火した後もしばらくは高温になっています。間違っると、やけどの危険があります。

ストーブに長時間当たり続けると、低温やけどや脱水症状を起こします。



小さなお子さんや体の不自由な方がいるご家庭では他の人が気をつけてあげましょう。

・ヤカンやお鍋に注意



ストーブの上で、お湯を沸かしたり、煮炊きをしたり、ほっこりしていいですね。ただ、とても危険が伴います

ので、十分に気をつけましょう。

吹きこぼれや空焚きは、事故や火災につながりますし、誤って鍋などが落下するとやけどの危険があります。使用中は、絶対に目を離さないようにしましょう。

・使えない場所・時間があります

今まで書いてきたように、ストーブは、人の目の届かないところで使ってはいけません。

寝る時や外出する時、部屋に居るのが子供だけの時も、使用しないようにしましょう。

電源が要らないのでアウトドアでも使いたいところですが、屋外では使用禁止です。風が吹くことで異常燃焼を起こして火災の原因になります。

また、マンションなどで、灯油の使用を禁止していることもありますので、規約を必ず確認しましょう。

・日頃の点検も大事です

地震などの揺れで自動的に消火する機能があります。

火が消えている時に、わざとストーブを揺らして、芯が正常に緊急消火位置まで下がるか、定期的に確認しましょう。

スムーズに芯が上下しない、炎や臭いがいつもと違う、など異常がある場合は、使用を中止して販売店に修理を依頼しましょう。

・説明書を読みましょう

実は、ここまで書いたことは全て、ストーブの取扱説明書に書いてあります。つつい読みずら捨てたり、しまい込んでしまいが、他にも重要なことがたくさん書いてありますので、必ず読んで下さいね。



とても便利な石油ストーブ。ボーっと使わず、正しく使って、暖かく過ごしましょう。

参考：一般社団法人 日本ガス石油機器工業会ホームページ



桑名市女性消防団



あっぱくん

応急手当の普及啓発もがんばっています!!

長島方面団・多度方面団応急手当講習
6月25日(日)・7月9日(日)



応急手当指導員再講習
3月4日(土)

JRC(日本蘇生協議会)蘇生ガイドラインの変更にもなって指導員が受講しました。

防災フェア in イオンモール桑名 2023



7月15日(土)
AEDを使った心肺蘇生法の指導を行い、たくさんの子供連れ家族に参加していただき、防災意識の高さを実感しました。

あそ防災 5月4日(祝、木)



子ども達と楽しく防災を



自主防災訓練

今年度も市内数地区で訓練が実施され、女性消防団も指導などの支援をしています。
7月2日(日)には大山田地区自主防災訓練が桑名市防災拠点施設で行われ、「桑名市防災マップ」の説明を聞き「災害時に備えて」を学び見学しました。

新入団員紹介：佐々木団員

ご縁があり女性消防団に入団させていただくことになりました。色々な事を学び、少しでも防災・減災のお役に立てるよう活動していきたいと思っております。



広報車による活動

赤い広報車で、火災予防巡回広報を行っています。毎月19日・火災予防週間・年末に市内を巡回しています。



○女性消防団の活動はブログでもご覧頂けます

桑名市女性消防団



←検索するか

ケータイ・スマホはQRコードで→

